

『アジア経済』 総目次 2025年

—第66巻第1号～第4号—

* 論文等は執筆者の五十音順。書評・紹介は、邦書については編著者の五十音順、洋書については同じくアルファベット順。

	号 頁	〈研究機関紹介〉	
〈論文・研究ノート〉			
有澤雄毅：中華人民共和国における政治体制構想 ——1954年憲法制定過程の議論を中心——	2 28	欧州のクルド関係資料所蔵機関紹介——所蔵資料 の特徴と情報資源組織化における課題 ——（紹介者：能勢美紀）	1 52
林 載桓：比較政治学は習近平一強体制の登場を 説明できるか——権威主義体制におけ る権力の個人化の条件とメカニズム ——	1 29	ISEAS-ユソフ・イシャク研究所（シンガポール） （紹介者：東方孝之）	4 61
〈書評・紹介〉			
岩崎葉子：イランにおける公的事業者団体の役割 ——民間事業者と行政府の関係につい ての考察——	3 67	天野健作著『アジアの水覇権——中国・インドの 資源紛争を解く——』（評者：山田哲也）	2 101
剛巴嘎那：近代内モンゴル地域における定期市に ついて——ガンジョール・スム定期市 を事例として——	4 30	今村祥子著『統治理念と暴力——独立インドネシ アの国家と社会——』（評者：見市建）	3 88
近藤則夫：インド北東部における連邦制の検討 ——周辺地域における国家統合と州自 治——	2 2	林采成著『健康朝鮮——植民地のなかの感染症・ 衛生・身体——』（評者：長谷川さおり）	3 92
西藤憲佑：現代の南米諸国におけるテクノクラ ートの政治任用と社会保障費	4 2	大野健一・櫻井宏二郎・伊藤恵子・大橋英夫著『新・ 東アジアの開発経済学』（評者：梅崎創）	2 123
佐藤幸人・狩野修二・岸真由美・澤田裕子・二階 宏之：『アジア経済』の引用分析—— 日本における発展途上国・地域研究の 構造と変化の探究に向けた引用文献 データベースの作成と初歩的研究——	2 57	カーター・J・エッカート著、松谷基和訳『韓国軍 事主義の起源——青年朴正熙と日本陸 軍——』（評者：木村幹）	4 94
徳永佳晃：立憲革命を「再演」する——イランに おける第1次憲法改正（1925年）と パフラヴィー朝の成立——	1 2	片山ゆき著『十四億人の安寧——デジタル国家中 国の社会保障戦略——』（評者：伊藤 亜聖）	3 115
松原優華：紛争勢力の組織変化からみる和平合意 の履行と破綻——シエラレオネ紛争に おける3つの和平合意の帰結——	3 2	茅根由佳著『インドネシア政治とイスラーム主義 ——ひとつの現代史——』（評者：足 立真理）	1 73
山田七絵：日本農業における外国人雇用経営の特 徴——移住仲介組織とスキル形成機能 に着目して——	3 30	工藤章著『ドイツ資本主義と東アジア 1914-1945』 （評者：小池求）	2 105
		小泉佑介著『熱帯フロンティアへの移住と開拓 ——インドネシア外島の農園開発に伴 う地域変動——』（評者：寺内大左）	1 89
		小阪真也著『国際刑事法廷の「遺産」——「積極 的補完性」の軌跡と展開——』（評者： 藤井広重）	4 82
		沢井実著『日本帝国圏鉄道史——技術導入から東 アジアへ——』（評者：中村尚史）	1 69

芝崎厚士著『グローバル関係の思想史——万有連関の世界認識研究へ——』（評者：半澤朝彦）	2 109	脇村孝平編著『近現代熱帯アジアの経済発展——人口・環境・資源——』（評者：小林篤史）	4 90
周其仁著・梶谷懐監訳・劉春發訳『現実世界と対話する経済学——所有権、人的資本、市場化改革から読み解く中国経済——』（評者：渡邊真理子）	4 99	Aditya Balasubramanian, <i>Toward A Free Economy: Swatantra and Opposition Politics in Democratic India</i> （評者：佐藤創）	1 85
高畑幸著『在日フィリピン人社会——1980～2020年代の結婚移民と日系人——』（評者：辻本登志子）	4 74	Arpitha Kodiveri, <i>Governing Forests</i> （評者：菊池真純）	4 104
田島俊雄・加島潤・湊照宏編著『冷戦期東アジアの経済発展——中国と台湾——』（評者：北波道子）	4 86	Beibei Tang, <i>Governing Neighborhoods in Urban China: Changing State-Society Relations</i> （評者：金野純）	3 105
田嶋信雄著『ドイツ外交と東アジア 1890～1945』（評者：熊野直樹）	3 97	Ernest Harsch, <i>Corruption, Class, and Politics in Ghana</i> （評者：高根務）	3 119
張馨元・八木浩平・林瑞穂編著『大豆の政治経済学——フードレジームの視点から——』（評者：山田七絵）	2 121	John F. McCarthy, Andrew McWilliam and Gerben Nooteboom eds., <i>The Paradox of Agrarian Change: Food Security and the Politics of Social Protection in Indonesia</i> （評者：池田真也）	2 113
寺内大左著『開発の森を生きる——インドネシア・カリマンタン 焼畑民の民族誌——』（評者：水野広祐）	4 68	Marcus Mietzner, <i>The Coalitions Presidents Make: Presidential Power and Its Limits in Democratic Indonesia</i> （評者：岡本正明）	3 111
ニール・ブレナー著、林真人監訳・訳、玉野和志・中澤秀雄・齊藤麻人・平田周・金澤良太訳『新しい都市空間——都市理論とスケール問題——』（評者：山崎孝史）	3 101	Muyang Chen, <i>The Latecomer's Rise: Policy Banks and the Globalization of China's Development Finance</i> （評者：岡崎久美子）	4 108
前野清太郎著『「現代村落」のエスノグラフィ——台湾における「つながり」と村落の再構成——』（評者：星純子）	2 97	Paul Seabright, <i>The Divine Economy: How Religions Compete for Wealth, Power, and People</i> （評者：宮脇聡史）	3 120
松田素二・フランシス B. ニヤムンジョ・太田至編著『アフリカ潜在力が世界を変える——オルタナティブな地球社会のために——』（評者：友松夕香）	1 77	Yaman Kouli and Uwe Müller eds., <i>The Middle-Income Trap in Central and Eastern Europe: Causes, Consequences and Strategies in Post-Communist Countries</i> （評者：熊谷聡）	2 117
水澤純人著『「近代ムスリム市民社会」の誕生——イスラーム擁護協会の「女性問題」から考える——』（評者：塩崎悠輝）	1 82		
山田浩之著『歴史、文化、慣習から考える開発経済学』（評者：明日山陽子）	4 78		
吉原直樹・飯笹佐代子・山岡健次郎編『モビリティーズの社会学』（評者：伊藤るり）	3 117		
李昊著『派閥の中国政治——毛沢東から習近平まで——』（評者：内藤寛子）	1 65		
		〈その他〉	
		2024年寄贈図書リスト	1 91
		『アジア経済』総目次 2025年——第66巻第1号～第4号——	4 112
		第46回アジア経済研究所発展途上国研究奨励賞の表彰について	3 121